

救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業

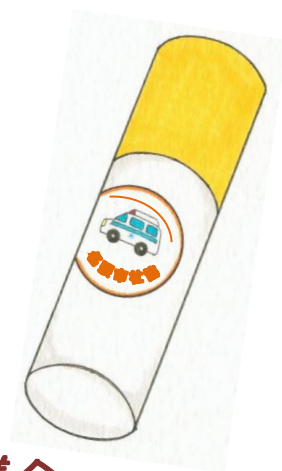


もしもの為に!

救急医療 情報キット

を備えましょう!

…あなたの大切な命の
情報を伝えます…



社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

救急医療情報キットは、名張市社会福祉協議会が実施する「**救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業**」の実施にともない、無償で配布するものです。

本事業は、生活や健康面に不安を抱えながら在宅生活を送る方に対し、救急医療情報キットの配布を通じて、救急時での迅速かつ的確な対応につなげるとともに、身近な地域での見守り・支えあい活動を通じた安心づくりの促進と、見守り支援ネットワーク機能の強化を図ることを目的として実施します。

①《救急医療情報キット》とは…

急病になり、救急車を呼ぶ時など「もしも…」の時に備えて、かかりつけ医や服薬内容などの医療情報を入れた容器「救急医療情報キット」（以下「情報キット」という）を冷蔵庫に保管しておくものです。万が一の際にかけつけた救急隊員が冷蔵庫から取り出し、救急医療活動のために使用します。

〈2つの安心!〉

★情報キットによる安心



★地域での見守り支援による安心

必要に応じて、民生委員児童委員、まちの保健室などによる、日頃からの声かけや訪問などの見守り活動を行います。



②対象者

名張市に居住する次のいずれかに該当する人のうち、この事業の利用を希望する人

1. ひとり暮らしの人
2. 高齢者のみでお住まいの人
3. 日中おひとりになる高齢者
4. 心身に障害のある人（手帳の有無は問いません）
5. その他、救急時の対応に不安がある人

③情報キットの内容

1. 保管容器
2. 救急医療情報シート（利用者数分）
3. 玄関用シール（予備1枚）
4. 冷蔵庫用マグネット

※原則1世帯1セットの配布とします。



④申し込みから保管まで

利用申込書を提出し、情報キットを受け取る。

救急医療情報シートに記入し、その他必要なものと一緒に保管容器に入れ、冷蔵庫に保管する。

マグネットを冷蔵庫扉上部に、シールを玄関扉内側上部に貼りつける。

⑤保管容器に入れるもの

★救急医療情報シート

※薬剤情報提供書（薬の説明が書かれたもの）
保険証のコピー

なども一緒に入れておきましょう！

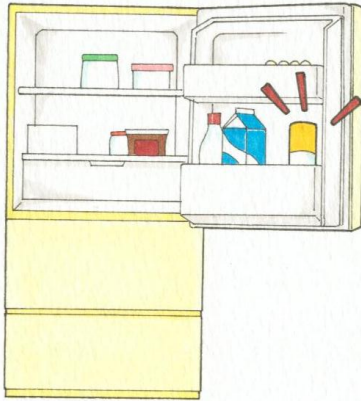
⑥情報更新の確認及び見守り支援について

保管容器の中の情報が最新のものに更新されているか確認させていただくため、概ね1年に1回は民生委員児童委員、まちの保健室、社会福祉協議会職員等がご自宅を訪問します。また必要に応じて見守り支援を行います。

⑦情報キットの保管及びステッカーの貼付場所

★情報キットの保管場所

冷蔵庫扉のポケットに入れてください。



★ステッカーの貼付場所

マグネット
冷蔵庫扉の上部

シール
玄関扉の内側上部
(扉に貼れない場合はその付近)



★情報キットのご利用にあたっては、以下のことをご了承ください。

①玄関扉又は冷蔵庫にステッカーが貼られている場合は、ご本人および家族等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて情報キットを取り出す場合があります。

②情報キットは救急隊員が必要と判断した場合に活用します。そのため、情報キットを設置していることが分かっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。

③「救急医療情報シート」に救急隊員への伝言を記載されていても、活用されない場合があります。

④かかりつけの病院があっても、他の病院に救急搬送される場合があります。

⑤利用申込書の情報は、名張市及び民生委員児童委員へ提供し情報を共有します。

⑥「救急医療情報シート」に記入した情報が古いままだと、救急時に適切な対応ができない場合があります。

・かかりつけの病院が変わった

・緊急時の連絡先が変わった

・お薬の内容が変わった

このようなときは、すみやかに救急医療情報キットの保管内容を新しいものに更新してください。

★個人情報の保護について

本事業の申し込みによって得られた個人情報は、「社会福祉法人名張市社会福祉協議会個人情報保護規程」に基づき、適正に管理します。

問い合わせ先

社会福祉法人名張市社会福祉協議会

電話番号：63-1111（月～金8:30～17:15）
名張市丸之内79番地 名張市総合福祉センターふれあい内

申込受付窓口

名張市社会福祉協議会
まちの保健室

協働機関

名張市
名張市民生委員児童委員協議会連合会